

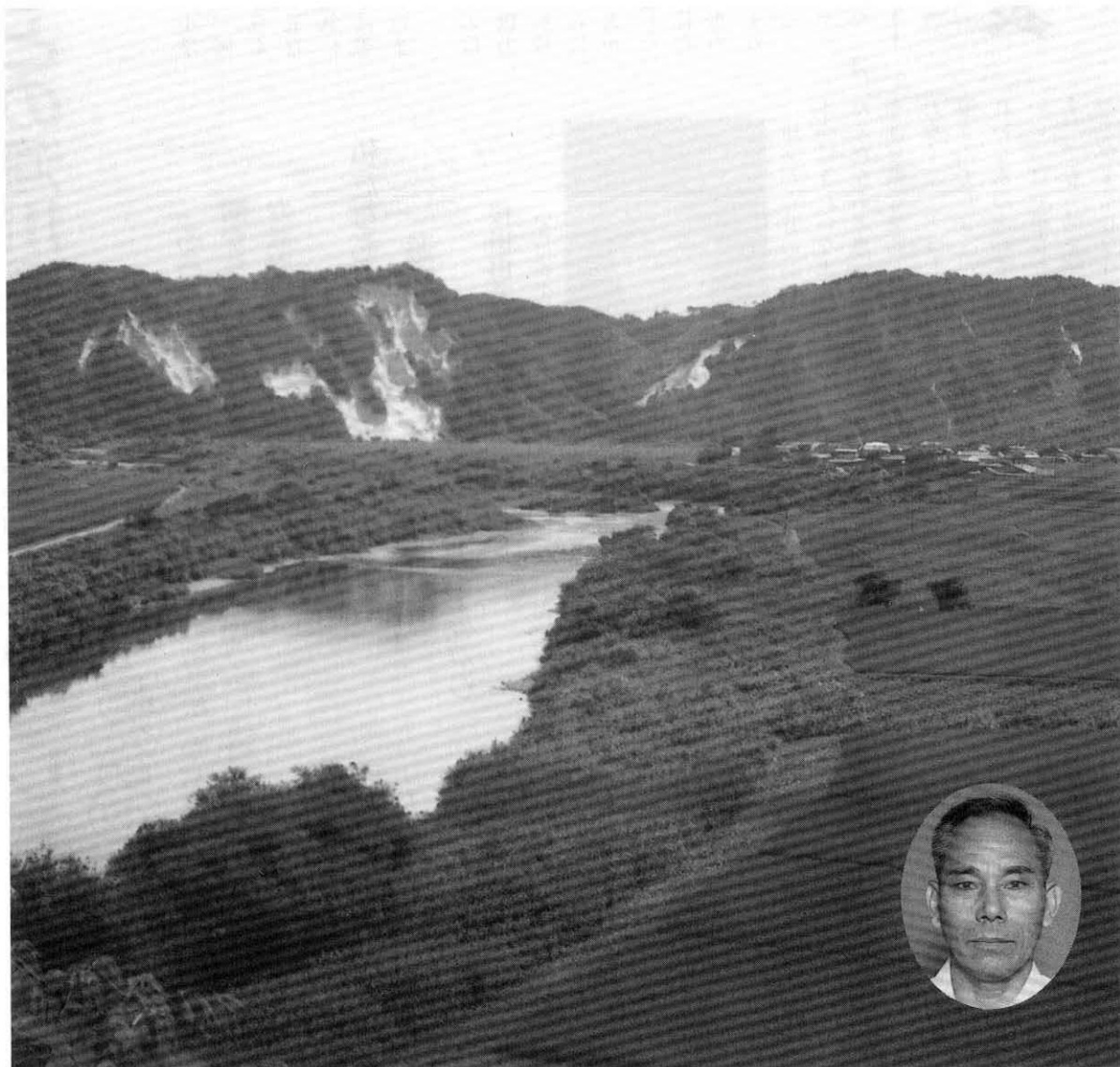
広 報

あいかわ

No. 375

'89/ 8

■編集 秋田県合川町役場総務課 ☎0186 (78) 2100



今月の紙面

- 2-4面 川を考えるシンポジウム
- 5面 ろばた講座地域めぐり
- 6-7面 できごといろいろ
- 8-9面 子育てを語る集い
- 10面 合川ふるさと会の皆さんから
- 11-12面 お知らせ

私のふるさと

十景

豊かな緑に囲まれゆったりと曲った民家の屋根屋根。そしてゆつゆつと流れる阿仁川。川に沿っての山、その山の緑の中に映える白く輝く崖。そのがんげ山は部落を明るくしている。以前、横浜市住の小笠原さんもここに立って「今、帰ったぞ」と叫んだと魁新聞に投稿していました。

南秋田郡天王町

(増沢出身)

杉渕忠三郎さん

ふるさと川の河川環境の整備をめざして

清流を考える シンポジウム

「ふるさと清流を考えるシンポジウム」が七月二十二日、当町農村環境改善センターで開催されました。このシンポジウムは、二十一世紀をめざして川のあり方を考え合おうと開かれたものです。

午前中には阿仁川で西小学校二、三年の児童たちが、阿仁川漁業協同組合のみなさんといっしょに鯉の稚魚千五百匹を放流。合川橋で「元気に育って」との願いとともに美しい川を守ろうと誓い合いました。

午後からのシンポジウムは阿仁川漁業協同組合等の協力で開催、町内中学校、高校の生徒や一般参加者、さらに町外参加者など二百五十人が集い、意見を交換し合いました。

開会式で畠山町長は「住む人に必要な川のあり方、水のあり方を考えて、心に刻まれる集いにしたい」とあいさつ。四人の意見発表とパネルディスカッションが行われました。

意見発表

私たちも川で遊びたい

桜田由希子さん

(合川西小学校六年)



祖父から昔の話を聞いて本当にきれいな水が流れていんだなあと思いました。今は立派な堤防があってもきなくて、どうしてこんなに違うんでしょうか。私達もきれいな水の流れている川でせいいっぱい遊びたいと思います。でも、話を聞くだけでじつがまんしなければなりま

川は人と人のつながり

坂上和佳子さん

(合川中学校二年)

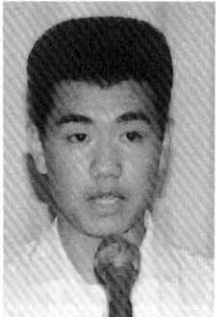


川がきれいである為には、ごみのないこと、排水の汚濁がないことなど、考えるとすべて私達の手でなんとかできるものばかりです。私は人と人とのつながりを川から教えられていく気がします。川について考えなおし、川の大切さを理解すれば、私達一人一

環境豊かな川をめざして

正田 新さん

(合川高校二年)



生活が豊かになる一方、環境問題が発展していることは悲しいことです。でも川をもっと利用する手があると思います。雑草を除去し、芝生を敷き、広いところに公園をつくったり川沿の道を整備しジ

ョギングコースやサイクリングコースをつくるような環境整備が、阿仁川に対するイメージの向上につながるのではないかと思います。また、公害を防止するには、公害をださないことです。

数多い

川の思い出

成田 吉治さん

(町こまきクラブ連合会長)



小学校の頃、毎日のように放課後川に入って、アユ、イワナなどじゅつこを夢中にな

ディスカッション

「前ページからつづく」
 つてとって食卓をにぎわし家族からはめられました。二十二年頃、農機具の発達しなかった頃、農耕馬の足を洗った

りもしました。物資運搬の大動脈であった川は、周辺集落の経済をもうるおしました。昭和四十五年の火災において、すぐ近くに川の流れがあ

ったおかげで延焼をふせぎ、町民歌にもうたわれている「ま」とびうつして田園をうるおし」のように阿仁川の清流がなかったらと、思うことが数多く

うかんできます。
 五十一年の水害の際は、森林軌道のまくら木、数えきれないばっ根が田畑に流され当集落（大内沢）が移転していな

会場からも活発に発言

河川は町づくりと一体 川はみんなの財産

清水

佐々木

初めにコーディネーターを努めていただいた秋田大学・清水浩志郎教授が「これから河川は町づくりと一体に考えなければなりません。川が生活と密着していた河川崇拜の時代、用水堤防等改良の河川受難の時代、安らぎとふれ合いを求める時代の三つの時代を考えて議論をし、心にジーンとくる『ノスタルジアとしての河川』と『シンボルとしての河川』の二面性をどの

ように造っていくかが二十一世紀の課題」と問題提起。四人のパネリストが意見を述べました。

建設省能代工事事務所・佐々木哲郎所長が「川と言うと、まず治水のことが考えに浮か

びます。地域の人々が安全に暮らせるような川でなければなりません。さらに、ゆとりと潤（うるお）いを大切にする時代になり、川が持っている空間と良質の水を求めようという気運が高まっています。川という財産を、どのように活用していくか、守っていくかをみんなで考えていきたいものです」と、未来にむかって、川の活用を提言しました。

環境整備を進めよう 川を汚さないことが大切

小滝

松橋

秋田県土木部河川課・小滝清之課長は「水は適度良く流れている時は美しい景観をもたらしてくれませんが、洪水になると恐ろしい力を持っています。川を私たちに役立つものにしたというところで、ダムを築いたり人間の手を加えているわけです。これからは環

境整備」という面で、もっと力を注いでいかなければならないと思います」と提言。

阿仁川漁業協同組合松橋三郎理事（駅前）は「日本の淡水魚は約二百種類。阿仁川には二十五種類位いたでしょうか。今はメダカもとれません。阿仁川を代表する魚として思い

浮かぶあゆ、こい、ふな、うぐいも減少の一端をたどっており、原因は川の汚染です。中でも台所の排水は有機物を多量に含んでいます。有機物によって水が酸素欠乏して、魚が住めなくなりします。当町内の阿仁川に、かじかが絶滅しているのは、このためです。漁協では『とる漁業』から『育てる漁業』への転換を図っており、流域住民皆さんで、台所対策に真剣に取り組ましよう」と呼びかけました。



パネラー・コーディネーターの皆さん

左から 清水浩志郎さん

佐々木哲郎さん

小滝 清之さん

松橋 三郎さん

金田 京子さん

川は自然と社会の接点 ひとりひとり協力しよう

金田 会場から

合川町婦人会・金田京子副会長（西根田）は「川は自然と社会の接点」と前置きして「川は唯一の夏の遊び場であり、健康づくりの場でした。今の子どもたちは危ない、きたないと言うことで、川とふれ合うことが少なくなっています。地域の川は大切な生活水の資源であることは、言うまでも

ありません。河川の重要性をいろいろな面で、改めて考え直さなければならぬと思います」と、身近な川を大切にしようと訴えました。会場の参加者からも活発な発言。

「川を体の一部と考え大切にしなければなりません。水質の汚染だけでなく、ガラ

スなど、危険なゴミも目立ちます。下水道の整備を急いでほしいが、まず住民一人ひとりが協力し合いましよう」

「以前は水の事故が心配でしたが川で泳いではいけないと言われました。最近の水が汚れているので泳がれないと言うことです。友だちと泳げる川を早くつくってほしいです」（合川中学校・畠山香紀さん）

「合川の町名にふさわしいきれいな川、親しめる川にしたいと思います。そのために、もう少し厳しい対策をとっても良いと思います」（合川中学校・金田典子さん）

「東京から合川町に転居し、自然がたいへんすばらしい所だと思っています。家を建てる時は、雑排水の給合処理に、気を配りました。また、北林照助県議会議員

からは「阿仁川の整備をすすめ、三町合同で、アユの放流を行うなどして、阿仁川を憩いの場にしてはどうでしょうか。あわせて、小阿仁川にももっと水を流してほしいと要望しています」との発言がありました。

まとめ

コーディネーターの清水教授が次のようなまとめを行いました。

▽ふるさとの清流は、守り育てていかななくてはならないものであり、その主役は私たち一人ひとりで。

▽行政と住民が役割分担を考えながら、川を守り育てましよう。

▽『地域にふさわしい川』『時代にふさわしい川』を住んでいる人々の力で創っていきましょう

美しい清流を
みんなで守り育てましよう



シンポジウムの前に、合川西小の子どもたちと阿仁川に鯉を放流。



防ごう非行 助けよう立直り

社会を明るくする運動合川集会

七月二十九日、町農村環境改善センターで社会を明るくする運動合川支部集会が開かれました。

青少年の非行防止を考える話し合いに、町内外から百人を超える参加者。「家族の愛、社会の愛で非行防止を」と呼びかけ合いました。集会終了後、町内車両パレードに続いて合川中学校バスバンド部員と一緒に駅前地区で呼びかけの行進を行いました。

改めて町を見る……

ろばた講座町内めぐり

働き盛りの人たちを中心に開設されている『ろばた講座』では、六月二十八日、町内めぐりと座談会を開きました。初めて訪れた場所や、改めて知った町の様子をもとにして、町長を囲んで語り合い。『ふるさと創生・町づくりの社会学』と題した講座の様子を紹介します。



- ↑ 町農協営農団地では、農畜産物集出荷施設と育苗供給施設で学習
- ➡ ふるさと創生事業のあじさい園と、学童研修センターの建設予定地を視察
- ↓ 大野台工業団地の株ウッズでは、説明を手で確めて実感……。



学習と交流を活発に

町長を囲んで座談会

ました。

座談会では、初めに町長が講話。「町は今、新たな発展に向いつつあり、このような学習と交流で、町づくりと町民一人ひとりの考えを結びつけたいと思います」とあいさつし、町づくりの動きを紹介し



座談会司会
吉田岩夫さん
(川井)

吉田岩夫さん（川井）が司会して意見交換。▽大野台農免農道ぞいの桜並木を、名所として利用できるように整備しよう。▽三木田バイパスなど、町内県道のバイパス整備を急いでほしいなどの要望や提言が出されました。

また、森吉山ダム、温泉、学童研修センター、県北空港について質問がありました。さらに閉会後にテーブルを囲んで交流会。見学場所の感想などを語り合いながら、町づくりの話題が広がっていました。

お申込みください 合川町のあゆみ

(広報あいかわ縮刷版)

全 1 組 2,100円
申込期限 8月10日
発行予定日 9月20日

発行予定等が変更になりましたので、よろしくお願いします。

根田壮年チーム パワー爆発準優勝

県ソフトボール大会

六月二十五日、秋田市で開かれた第六回壮年集団全県ソフトボール大会に当町からは「根田壮年クラブ」(金田正蔵監督)が出場しました。

初戦で優勝候補筆頭と言われた本荘市チームと同点ジャンケン戦で五―四で勝った根田チームは、準決勝で前年優勝の西目町チームにも快勝。

決勝戦で五城目町チームに八―六で敗れたものの「小集落チームの準優勝は、優勝チームと同じ程に意義がある」と讃えられています。



全県で準優勝の根田壮年チーム

美しい町 花いっぱい

今年も、各部落で道路ぞいに花壇造りが行われています。

寿クラブ、親子会など、各地区の取り組みによって「美しい町」のイメージアップとともに、交通安全にも役立つものと喜ばれています。(写真「雪田ことぶきクラブの花壇づくり作業」)



町民健康広場の入口付近には、ことぶき大学の皆さんが花壇を造り、二千本近い花々が植えられました。「今年は、晴天続きで、水かけ作業などの手入れがたいへん」とのこと。県道の通行者や健康広場の利用者など、多くの人たちに心の安らぎを誘っています。

全県中学校総体

柔道大会が当町で

合中テニス 東北大会へ 陸上は

七月一日・二日郡市中学校総合体育大会が開かれ、合川中学校は庭球、柔道、陸上、野球の四種目で全県大会への出場権を獲得しました。このうち庭球は団体戦で優勝し、個人戦でも一、二、三位を合中が独占しました。

全県中学校総体は、今年から各地区持ち回り開催になり、県北各地で開催。当町町民体育館では七月十五日から十七日まで、柔道大会が開かれました。



友情応援で交流した中学校総体柔道競技

全県から仲間たちを迎えて合川中学校では、各クラスごとに、参加各校の応援横幕を作製。心のこもった歓迎と励ましが、参加各チームから喜ばれていました。

県大会の結果、庭球三浦絵里花さん(三木田・克昭さん長女)、松岡順子さん(羽根山・秀治さん長女)、陸上片山久美子さん(駅前・鎬隆さん長女)、平川裕一くん(駅前・章治さん長男)の四人の東北大会への出場が決定しています。

七月二十三日執行

参議院議員選挙結果

(合川町開票区分)

有権者数 七、二〇九票

投票者数 五、八八〇票

投票率 八一・五六%

(県・比例とも同じ)

県選出議員選挙

ほそや昭雄 三、六四四票

出口 広光 一、五五八票

こだま金友 四五六票

比例代表選出議員選挙

日本社会党 二、六六三票

自由民主党 一、一一〇票

公明党 三八二票

日本共産党 二九〇票

民社党 一四九票

スポーツ平和党 七七票

第二院クラブ 七一票

福祉党 七〇票

年金党 五六票

税金党 三八票

みどりといのちのネットワーク 三八票

大陽の会 三六票

新自由クラブ 三四票

進歩党 三一票

サラリーマン新党 三一票

ちきゅうクラブ 三〇票

(三〇票以上の政党を掲載)

太鼓の楽しさ たっぷりと

大野台で日本太鼓講習会

第四回日本太鼓秋田県講習会が七月八、九日、大野台ハ일랜드で開かれました。



この講習会は、秋田県太鼓連盟が主催。保育園児をはじめ誰でも参加できる初心者コースから、上級者のコースまで太鼓の三コースと、笛のコースで実技指導。リズムに合わせて体と動かしながらの講習は「なじみやすく覚えやすい」と好評でした。

ソ連大使館 からお客様

七月十八日、駐日ソ連大使館参事官N・A・シレンコ氏が当町を訪問されました。同氏は日本青年会議所日ソ関係特別委員会（副委員長 伊東雅晴さん＝雪田）の案内で、来県されたもので、役場を訪問。町長と懇談しました。

ふれ合い交流 笑顔の集い

町福祉運動会

第九回合川町福祉運動会が七月々八日、大野台ハ일랜드広場で開かれました。この運動会は、町身体障害者協会（会長・三沢栄治さん）の主催で、毎年、開かれているのです。

▽身障者チーム ▽グリーンハウス ▽エコーハイッ ▽関係職員チーム ▽来賓チームと五チームに分かれて対抗戦。チーム内の応援とともに、お互いの交流を深め合いました。

「車いすリレー」「ラムネ飲み競争」などの各競技で、真剣な取り組みの中にも、笑顔がいっぱいでした。

車いすで楽しく交流▼



副団長に

伊藤鉄郎氏

合川町消防団

七月十日、合川町消防団長に坂上隆蔵氏（再任）、副団長に伊藤鉄郎氏（昇格・前第四分団長が任命されました。任期（二年）満了で、吉田芳雄前副団長が退任されたものです。

農業技術

電話アドバイス

んわ62-0029

鷹巣農業改良普及所

8月5～11日 穂揃い期の病害虫防除 12～18日 トマトキュウリ、なすの一次加工 19～25日 大豆の病害虫防除 26～9月1日 秋野菜の管理

町長日記から

七月二十六日、県町村会の陳情団の一員として上京の機会に、新たな誘致企業に内定した会社の社長さんと話し合った。よもや話をしているうち、私に兵隊はどこと聞かれたので杉並の高射砲だと言ったら、彼は厚木の飛行隊だと申された。

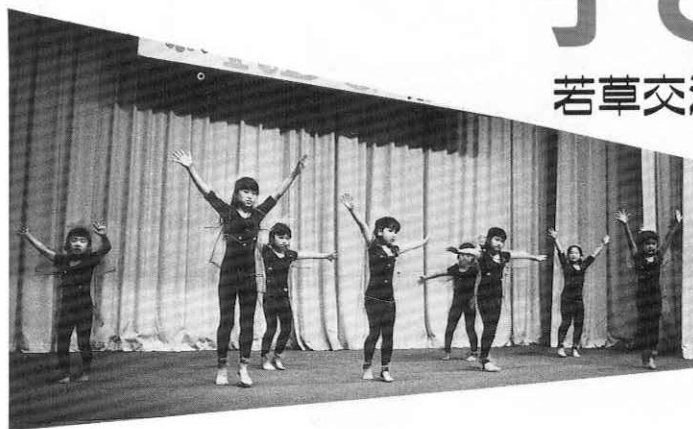
たまたま子科練の関係で海軍航空隊跡を訪れていた工藤総務課長が、当時の隊長宅を訪問するため東京に居るはずと思い、合川の自

宅に連絡。本人の所在を確かめて、同席してもらった。土浦海軍、厚木陸軍ともに少年飛行兵を特訓し、沖縄で米軍艦隊に突入するための養成をし、帝都上空で何回も旋回（せんかい）して一路南へ飛んだ。それを何回も目撃していた私にとって、大変な思い出であった。

◇ 猛暑のさなか、豪雨があり落雷で東地区水道のコンピューターが破壊された、と、帰町して町長室に入ったとたん、報告があった。ただちに厚生省関係に電話し、公共災害の適用をしてもらうよう陳情した。（義）

のびのび育て 子どもたち

若草交流会・子育てを語る集い



アトラクションで、ジュニアリズムダンス
クラブの皆さんが、練習の成果を発表

町若妻学級の呼びかけで、七月二日『わかくさ交流会』が開かれました。一昨年の全県若妻サミット、昨年のわかくさ交流会に続いて、町内外の他団体にも呼びかけて、活発な話し合いが行われました。今回は、町内保育園PTAと協力して開催し、主テーマは「おお 子育て」。子どもの育て方、親のあり方、家族のあり方などをめぐって、学習し合いました。



上藤公子さん(駅前)

工夫しています
ふれあい大切に

忙しい中で、子どもとのふれ合いをふやすためこんな工夫をしています。

①スキッププー体をふれ合
って愛情を伝える ②目と目
を合わせて話をする ③約束
は守る。簡単に「あとでー」
とは言わないこと ④本の読
み聞かせをふやしたい。

親子の確かなかわり合い



木村 育子さん(李笛)

年齢差のある
子育て体験

上の子は、家ではおとなし
い良い子で、安心していまし
た。ところが、外ではうるさ
くおちつきがないと言われ、
とても心配した時期がありま
した。いろいろなことがあり
ましたが、今年、一人前の社
会人になりました。

二番目の子どもは、しから
れるようなこともせず、思い

とふれ合いを感じてもらえる
ように努力しています。そし
て親と地域の豊かなかわり
合いも大切にしたいものです。
親がどんな姿で子どもと向き
合っているかを考え、忙がし
く時間が無い時ほど、心にゆ
とりを持って、豊かな子育て
をしたいと願っています。



本吉 寛子さん(弥栄)

(子育て体験発表から)
都会の子育て
田舎の子育て

都会で子どもを育てている
時、周囲の人もそうしていた
ので幼児教室などに通わせま
した。けれど、親が考えるほ
ど、熱意を示しませんでした。

合川西保育園に移ると、「子
どものやりたいように育てまし
よう」「失敗をくり返して成
長しますよ」と、保育の考え
を話してくれました。保育園

が、とても恵まれた自然の中
にあり、きのこを見付けて喜
んできたこともありま。子
どもたちの性格が穏やかで優
しいのは三世同居家族が多
いせいでしょうか。子どもが
庇護(ひご)の対象であったの
が、親が子どもに育ててもら
っていると思うことが多くな
りました。



記念講演

お子育て

「保育所の子どもたちと七人のわが子」

わかくさ交流会の講師にお
迎えした黒岩秩子先生は、東
京大学理学部を卒業後、高校
教諭を経て、現在、新潟県大
和町立敷神北保
育園勤務。夫と
おばあちゃんと
七人の子どもた
ちの家庭の姿や
保育園での子育
て体験などから
感動的な講演を

感動的な講演を

「生まれた時から意欲の無い
子どもはいない」「子どもたち
のやりたい事になるべくやら
せたい」「子どもをだまってい
てみると、自分で判断すること
が多い」「子どもが自立しよ
うとするのに、親が離れるこ
とができないでいるケースが
ある」「家事は夫婦が分担し合
って、みんなで率直に意見を
言い合いたい」など実践の中
からの提言に、参加者から「心
を揺さぶられ、考えさせられ
ることばかり」との感想が
聞かれました。

三人の子育て体験発表と黒
岩秩子先生の講演に続いて、
グループ別の話し合いを行
いました。短い時間に、多くの
悩みや提言が出され、北教育
事務所家庭教育カウンセラー
松岡エウ先生の司会で、ま
めの話し合いを行いました。
その中で出された内容と、黒
岩先生のアドバイスなどを紹
介します。

とで反省することがある。
アドバイス：後で気が付いた
ら、素直に子どもにあやまる
ことが大切だと思います。
▽子育てについて、家族の考
えが一致しないことがあって、
子どもへの影響が心配です。
アドバイス：お互いの人格を
尊重し合うことが前提です。
その上で、お互いを理解し合
うには、けんか（話し合い）
をするしかないでしょう。
▽子育てには父親の役割り、
母親の役割りがあって、父親

の役割りが大切ではないでし
ょうか。
アドバイス：父親の役割り、
母親の役割りということにつ
いては、私にはわかりません。
いっしょに子どもたちに遊ん
でもらいながら、大人も育っ
ていくという気持ちです。
▽子どもは「地域の子ども」と
いう考えで、他人の子どもに
も声をかけ合っていきたいと
思います。
アドバイス：「私の子どもの
こと、何かあったら教えてく

ださい」と地域の人たちに積
極的に働きかけるようにして
います。
▽勉強・クラブ活動など子ど
もたちの負担はたいへんだと
思います。
アドバイス：子どもたちの状
況を理解してあげることが大
切です。子どもに「何をして
ほしい。困ったときはお母さ
んに言って」と声をかけてあ
げるようにしています。

じゃがいも型の親になるな。 さといも型の親になれ。

じゃがいもは子いもができると、親がしぼんでしまう。
さといもは子いもを育てて、親いもも大きくなる。

（松岡エウ先生のまとめ）



「話し合い」

夏の交通安全県民総ぐるみ運動

8月1日(火)～10日(木)

飲酒運転追放県民運動強調月間 8月1月～31日

重点

- ◎ 自動二輪車を中心とした若者の事故防止
- ◎ 飲酒運転の徹底追放と過労運転による事故防止
- ◎ 子供と高齢者の事故防止
- ◎ 夜間及び週末の事故防止



ふるさとの味 ありがとう

合川町ふるさと会の皆さんから

町では一昨年から『合川町ふるさと会員』を募り、年二回、ふるさと物産を直送しています。六月中に送り届けたふるさと便に、多くの会員の方々から、おたよりが寄せられています。その中からお知らせします。

久々に生のタケノコを家族全員で皮むきし、さっそくおみそ汁や煮つけにしていたできました。又、ミズも少しづつ、つけものやおみそ汁、おひたしなどにしていただきました。たけのこの皮は大切に職場に持っていく、子供の頃のなつかしい鬼の瓜やおしやぶりにして都会の子供に伝授させていただきました（保育園）。ふるさとのない都会の子供達に地方の香が少しでもわかってもらえたらとの思いです。とても好評でした。

東京都府中市四谷

四一五四一二六

山谷 矩子さん

入梅の季節となりましたがお変りございませんか？

ふる里小包を有難う存じました。いづれもお心こもるなつかしい品々で、早速味わい秋田の山野を思い起しました。いつかの折又帰郷致したいと計画を致して居ります。秋田内陸線の本も有難う存じました。益々、御繁栄をお祈り申し上げます。

東京都江戸川区西小岩三丁目三一三六

工藤 美代松さん

何十年振りの竹の子の皮むき懐しく思いながら致しました。早速、味噌汁にしたり煮物やらミズたたきやらふる里の味で食卓をにぎわし、おいしく喜んでいただきました。長年の夢でありました内陸鉄道が全線開通して本当におめでとうございます。元気なうちに一度旅行したいと楽しみにしております。

神奈川県横須賀市西条田

一七七一八

成田 金治郎さん

早速、家内がふるさと便を読んでは、みずな、たけのこ

の食べ方を勉強致して居ります。又、干しもち、ふきそばは孫達と一緒に味わってもらって居ります。

尚、先日NHKの教育テレビにて作家の野添憲治先生の聞き書き昭和、秋田県合川町を見聞致しました。小生の友人四、五人訪ねて来て一緒に見て後で感想を聞きましたらやはり日本国はひろく通訳が必要との事でした。

京都府舞鶴市月東町

二一〇川崎三郎方

亀谷 鶴俊さん

なつかしい新緑の香りお送り下さいまして誠にありがとうございます。新鮮なうちに早速たけのこは皮をむきみずの葉を取り調理しまして料理方法を参考に色々作って賞味いたしました。一度に食べてしまいうもったいないから、干餅はまだちゃんと部屋に下げて喜んでいきます。

私も家に居た頃は毎年、たけのこ、みず、路等なんでも採りに歩いたから採るのは楽しいが、それを背いっぱい背負って山を下って自動車まで来るまでには、すべったりころんだりして体のあっちこっ

ちがあざになったって思いました。

東京都北区滝野川

5 34 10 中東荘

佐藤 キヨノさん

「合川ふるさと会」の受付窓口は役場商工観光課（☎〇一八六七八二一一五）です。

プログラム

みんなで楽しく

まと火・ふるさとまつり

8月14日

町のお盆行事『ふるさとまつり』のプログラムが決まりました。

今年は「合川まと火」通り踊り、「郷土芸能」に加えて『秋田県太鼓連盟』の皆さんの太鼓競演と、増沢出身民謡師匠の杉渕薫さんの来演があります。

ぜひ、ご観覧、ご参加ください。

種 目	出演団体等	時 間
通り踊り (合川ふるさと音頭 合川まとび音頭 盆踊どり)	全 町 民	合川駅前 6:15 役場前 6:55 役場前 6:55 7:10
主催者あいさつ		
呼 び 太 鼓	秋田県太鼓連盟	7:00 7:20
ま と び	合川中学校男子生徒 万 灯 火 保 存 会	阿仁川 7:20 堤防 7:40 点火 8:10
郷 土 芸 能	李岱親子会駒踊り 川井郷土芸能 秋田県太鼓連盟	役場前 (20分) 8:10 (20分) (20分) 9:30
「ふるさとの響き」 日本太鼓競演 歌謡ショー	郷土出身・ディテック専属 杉渕 薫(増沢出身)	(20分)
盆 お ど り	全 町 民	

募集

統計グラフ

応募資格 第一部・小学校三年生以下 第二部・同四年生以上 第三部・中学校 第四部・高校、学生 第五部・一般 課題 自由、ただし第一部は児童が観察したもの。合作は一作品五人以内。くわしくは、役場総務課または小中学校におたずねください。

募集

ふれ合い

募集

体験作文

テーマ 障害を持つ人、持たない人相互の心のふれ合い体験を通じて学んだこと、感じたことなど。応募資格 小学生以上誰でも 締切 九月九日。くわしくは役者福祉課におたずねください。

個人事業税は

口座振替で

八月三十一日は個人事業税第一期分の納期限です。お忘れなく各金融機関等へ納税してください。

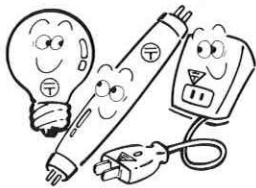
なお、県では個人事業税に

ごぞんじですか ▽・㊦マーク

粗悪な電気用品による事故を防ぐため、ご家庭で使う電気製品の製造・販売は電気用品取締法により規制されています。

電気用品取締法に適合した電気製品には、安全の証として▽・㊦マークが付いています。

このマークは、日本製、外国製を問わず電気器具の本体はじめコンセント、ソケット等に付いていますのでご確認ください。



無料調停相談

ご利用ください

大館調停協会の無料調停相談が次のとおり開かれます。金銭、土地建物、事故、男女親子関係など、気軽にご相談ください。

日時 八月二十五日(金) 午

前十時～三時
場所 鷹巣町中央公民館

家出人を捜す

相談所

八月一日から一カ月間、森吉警察所内に設けられます。
(☎ 七二―三二二五)

だいじょうぶですか
あなたのお家

8月30日 建築物防災週間

▽窓ガラス、ブロック塀などあなたの家は、安全ですか。地震災害などに備えて、周囲の安全を確かめましょう。

夏―献血に
協力ください

年金質問箱

問

新年金になると、二つの年金はもらえないとききました。本当にそうだったのですか。

答

新年金の原則の一つに、一人一年金というのがあります。たとえば、障害基礎年金(旧法の障害年金も含む)を受給している人が、厚生年金や国民年金をもらえるようになって

も、二つの年金はもらえず、どちらか一つだけとなります。

問

夫は厚生年金で私(妻)は国民年金です。夫が亡くなると遺族厚生年金が支給されると聞きましたが、私の国民年金はどうなりますか。

答

遺族厚生年金と国民年金(老齢基礎年金)は両方もらえます。ただし

夏は、緊急の場合に対応した血液の保存が不足がちです。献血方法は三種類ありますので、お気軽に申し出てください。

両方もらえるのは六五歳になってからです。もし、あなたが六五歳前に老齢基礎年金を繰り上げ受給している場合は、六五歳になるまでどちらか一方を選択しなければなりません。又、妻がすでに六五歳になっている場合は両方受給できます。(共済遺族年金の場合も同じです)

※年金は、生年月日や受給権の発生年月日等によってもそれぞれ違いがありますので、くわしく知りたい方は役場年金係へおたずね下さい。(☎ 一七八―二二一三)



8月こよみ

平成元年6月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,331人(+3) 転入 16人
女 4,763人(+3) 転出 10人
計 9,094人(+6) 世帯数 2,299(+2)

1 火	11 金	21 月 献血車来町
2 水 地方部との行政懇談会	12 土	22 火
3 木	13 日	23 水
4 金 森吉山ダム対策協議会 (午後1時30分～)	14 月 マトビ・ふるさと祭り	24 木
5 土 学童マラソン大会	15 火	25 金
6 日 消防訓練大会(大館市)	16 水	26 土
7 月	17 木	27 日 町民体育祭
8 火 少年球技大会	18 金 国立市児童来町(21日まで)	28 月
9 水	19 土	29 火 全県婦人体育祭
10 木	20 日	30 水
今月の納期 固定資産税 第2期 国民年金 8月期	国民健康保険税 8月期	31 木

慶弔だより

(6月届)

〔お誕生おめでとうございます〕

安部 匠 増 沢 修 三男
工藤 なぎさ 桃 栄 耕 治 長女
金田 詩徳里 摩 当 久 人 長女
庄司 真実 松石 殿 樹 弘 長女
佐藤 春香 松石 殿 久 男 長女
鈴木 拓郎 木戸 石 与 士 秋 長男

〔謹んでおくやみ申し上げます〕

藤岡 米蔵 羽 立 本人
工藤 東 上 杉 本人
柴田 ツヨ 八幡岱 松 雄 祖母
石戸 トミ 川 井 三 郎 二女
藤田 ナカ 八幡岱 喜久治 母
伊藤 ツネ 駅 前 本人

善意のご寄付

(敬称略)

〔香典返しにかえて〕

伊藤 錦一郎 藤里町(故母 ツネ)
石戸 正志 川井(故妻 トミ)
藤田 喜久治 八幡岱(故母 ナカ)

〔広報郵送料として〕

片桐 謙郎 仙台市泉区高森7丁目
13-1

戸国為三郎 品川区八潮5-10-55

〔物品寄贈〕

李岱ことぶきクラブ=ぞうきん

ご協力ください

全国消費実態調査

9月・10月・11月



消費実態調査は、国民のくらしを家計の面から把握して各種施策の基礎資料を得ようとするものです。調査は、指定地区(増沢・梅栄・桃栄・下杉の一部、駅前的一部分)で行われます。調査員が8月中に訪問しますので、ご協力ください。

洗浄剤と

漂白剤など

混ぜると危険です

洗浄剤は“塩素系”と“酸性タイプ”の二種類に大別されます。他の製品と混ぜると塩素ガスなど、有毒ガスが発生する場合があります。ご注意ください。

チビッ子美術館



ぼくのかお

はたけやま だいすけく

(きたほいくえん
ゆりぐみ)

情報

町内交通事故
飲酒運転違反

7月15日まで。事故は人身事故発生地別。飲酒運転は違反者住所別です。

阿仁部交通安全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	3	6	9
西 部 会		1	1
南 部 会		1	1
北 部 会	1	1	2
計	4	9	13